

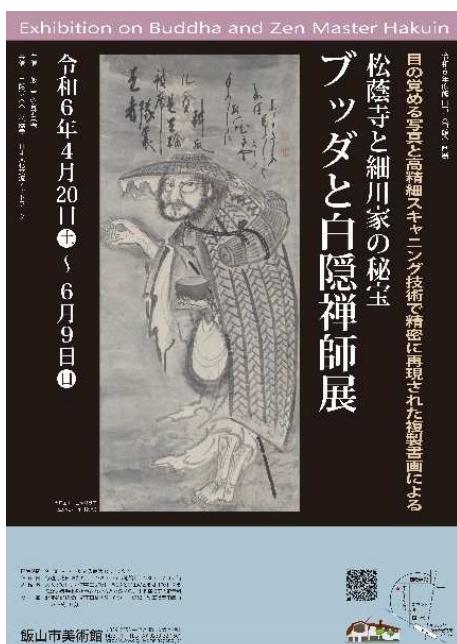
令和7年度（2025年度）飯山市美術館運営協議会（第1回）

資料

企画展「松蔭寺と細川家の秘宝 ブッタと白隱禪師展」(R6.4.20~R6.6.9)

開催風景

▼ポスター



▼会場風景



▼テープカット



▼北信濃新聞（2024年4月27日）掲載



複製画とは思えない迫力で見る人に迫る自画像師の畫画

企画展「猪瀬清四郎彫刻展－人体彫刻を追究した60年－」(R6.6.15～R6.9.23)

開催風景

▼ポスター



▼チラシ



▼開会式風景



▼展示風景





▼新聞揭載記事

意識につながつたりすることで健康の維持・増進にもつながることなどがアドバイスされた。
実食したタンブリーチキュー弁当は、「ふるさと弁当」で、同日から販売を開始(要予約)。今後も美食体験の後に新たな「カムムム弁当」の販売が行われる予定。

人体彫刻を追求した60年



企画展では9月23日までの会期中に、全68点の作品を展示。60年の、創作と発表の軸を国展に置いた活動を継続した猪瀬さんの作品は、そのほとんどが女性を具象的に表現した、塑像による人体彫刻。

今週のスポーツ

【ふりばーるバレー】①北鷗
A②西小路 A③中島・北鷗

〔3位決定戦〕和1—2野辺
〔順位〕①いいやま②写真
③ソラノギヤ④千葉

188

リアルな人体彫刻が並び「異空間」漂う展示会場

▲北信濃新聞（2024年6月29日）

市バスを活用した企画展鑑賞会

猪瀬清四郎展開催期間中の実施状況

実施日	学校名	学年	参加人数
7月4日	城北中	1年	57
	参加校 1 校	合計人数	57

企画展「長野県立美術館移動展 in 飯山～丘にそって、河にそって～」

(R6.9.28～R6.10.13)

▼チラシ



2024年度

長野県立美術館 移動展 in 飯山

企画展「長野県立美術館
移動展 in 飯山～丘にそって、
河にそって～」

2024.9.28 (Sat) ~ 10.13 (Sun)
飯山市美術館
〒391-0201 長野県飯山市大字飯山1050-1

市バスを活用した企画展鑑賞会

長野県立美術館移動展開催期間中の実施状況

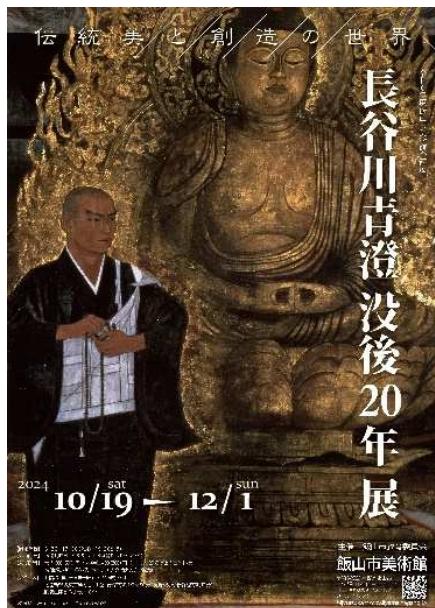
実施日	学校名	学年	参加人数
10月2日	城南中	1-3	31
10月3日	城南中	2-3	31
10月4日	城南中	2-1	32
		1-1	32
		2-2	32
		1-2	31
	参加校 1 校	合計人数	189



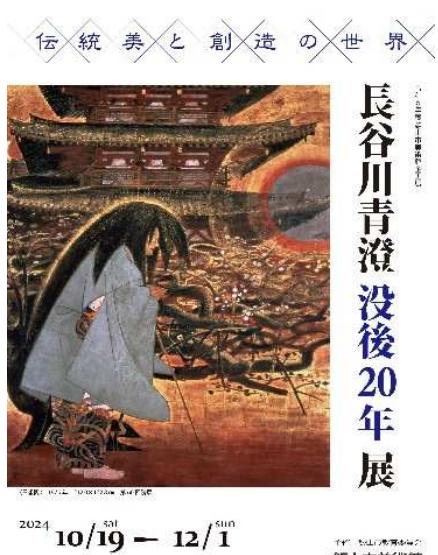
企画展「—伝統美と創造の世界—長谷川青澄没後20年展」(R6.10.19～R6.12.1)

開催風景

▼ポスター



▼チラシ



▼開会式風景





信濃毎日新聞 2024年11月5日 文化 8

飯山市出身の日本画家 長谷川青澄さんの没後20年展
古典芸能を画題
格調高き画業は

来月1日まで 一般公開の少ない作品も

長谷川青澄「幽船」 1985年 紙本彩色 160×97.2cm 個人蔵

長谷川青澄「花づと」 1945~54年ころ 紙本彩色 73×84.2cm 飯山市立木高小学校蔵

長谷川青澄の没後20年展開催される。長谷川青澄は、1905年(明治38年)に飯山市で生まれた。1928年(昭和3年)に東京美術学校(現・東京藝術大学)に入学し、1932年(昭和7年)に卒業。その後、1933年(昭和8年)に「花づと」を完成。1934年(昭和9年)に「幽船」を完成。1935年(昭和10年)に「月夜の花づと」を完成。1936年(昭和11年)に「月夜の花づと」を完成。1937年(昭和12年)に「月夜の花づと」を完成。1938年(昭和13年)に「月夜の花づと」を完成。1939年(昭和14年)に「月夜の花づと」を完成。1940年(昭和15年)に「月夜の花づと」を完成。1941年(昭和16年)に「月夜の花づと」を完成。1942年(昭和17年)に「月夜の花づと」を完成。1943年(昭和18年)に「月夜の花づと」を完成。1944年(昭和19年)に「月夜の花づと」を完成。1945年(昭和20年)に「月夜の花づと」を完成。1946年(昭和21年)に「月夜の花づと」を完成。1947年(昭和22年)に「月夜の花づと」を完成。1948年(昭和23年)に「月夜の花づと」を完成。1949年(昭和24年)に「月夜の花づと」を完成。1950年(昭和25年)に「月夜の花づと」を完成。1951年(昭和26年)に「月夜の花づと」を完成。1952年(昭和27年)に「月夜の花づと」を完成。1953年(昭和28年)に「月夜の花づと」を完成。1954年(昭和29年)に「月夜の花づと」を完成。1955年(昭和30年)に「月夜の花づと」を完成。1956年(昭和31年)に「月夜の花づと」を完成。1957年(昭和32年)に「月夜の花づと」を完成。1958年(昭和33年)に「月夜の花づと」を完成。1959年(昭和34年)に「月夜の花づと」を完成。1960年(昭和35年)に「月夜の花づと」を完成。1961年(昭和36年)に「月夜の花づと」を完成。1962年(昭和37年)に「月夜の花づと」を完成。1963年(昭和38年)に「月夜の花づと」を完成。1964年(昭和39年)に「月夜の花づと」を完成。1965年(昭和40年)に「月夜の花づと」を完成。1966年(昭和41年)に「月夜の花づと」を完成。1967年(昭和42年)に「月夜の花づと」を完成。1968年(昭和43年)に「月夜の花づと」を完成。1969年(昭和44年)に「月夜の花づと」を完成。1970年(昭和45年)に「月夜の花づと」を完成。1971年(昭和46年)に「月夜の花づと」を完成。1972年(昭和47年)に「月夜の花づと」を完成。1973年(昭和48年)に「月夜の花づと」を完成。1974年(昭和49年)に「月夜の花づと」を完成。1975年(昭和50年)に「月夜の花づと」を完成。1976年(昭和51年)に「月夜の花づと」を完成。1977年(昭和52年)に「月夜の花づと」を完成。1978年(昭和53年)に「月夜の花づと」を完成。1979年(昭和54年)に「月夜の花づと」を完成。1980年(昭和55年)に「月夜の花づと」を完成。1981年(昭和56年)に「月夜の花づと」を完成。1982年(昭和57年)に「月夜の花づと」を完成。1983年(昭和58年)に「月夜の花づと」を完成。1984年(昭和59年)に「月夜の花づと」を完成。1985年(昭和60年)に「月夜の花づと」を完成。1986年(昭和61年)に「月夜の花づと」を完成。1987年(昭和62年)に「月夜の花づと」を完成。1988年(昭和63年)に「月夜の花づと」を完成。1989年(昭和64年)に「月夜の花づと」を完成。1990年(昭和65年)に「月夜の花づと」を完成。1991年(昭和66年)に「月夜の花づと」を完成。1992年(昭和67年)に「月夜の花づと」を完成。1993年(昭和68年)に「月夜の花づと」を完成。1994年(昭和69年)に「月夜の花づと」を完成。1995年(昭和70年)に「月夜の花づと」を完成。1996年(昭和71年)に「月夜の花づと」を完成。1997年(昭和72年)に「月夜の花づと」を完成。1998年(昭和73年)に「月夜の花づと」を完成。1999年(昭和74年)に「月夜の花づと」を完成。2000年(昭和75年)に「月夜の花づと」を完成。2001年(昭和76年)に「月夜の花づと」を完成。2002年(昭和77年)に「月夜の花づと」を完成。2003年(昭和78年)に「月夜の花づと」を完成。2004年(昭和79年)に「月夜の花づと」を完成。2005年(昭和80年)に「月夜の花づと」を完成。2006年(昭和81年)に「月夜の花づと」を完成。2007年(昭和82年)に「月夜の花づと」を完成。2008年(昭和83年)に「月夜の花づと」を完成。2009年(昭和84年)に「月夜の花づと」を完成。2010年(昭和85年)に「月夜の花づと」を完成。2011年(昭和86年)に「月夜の花づと」を完成。2012年(昭和87年)に「月夜の花づと」を完成。2013年(昭和88年)に「月夜の花づと」を完成。2014年(昭和89年)に「月夜の花づと」を完成。2015年(昭和90年)に「月夜の花づと」を完成。2016年(昭和91年)に「月夜の花づと」を完成。2017年(昭和92年)に「月夜の花づと」を完成。2018年(昭和93年)に「月夜の花づと」を完成。2019年(昭和94年)に「月夜の花づと」を完成。2020年(昭和95年)に「月夜の花づと」を完成。2021年(昭和96年)に「月夜の花づと」を完成。2022年(昭和97年)に「月夜の花づと」を完成。2023年(昭和98年)に「月夜の花づと」を完成。2024年(昭和99年)に「月夜の花づと」を完成。

▲信濃毎日新聞（2024年11月15日掲載）

市バスを活用した企画展鑑賞会

長谷川青澄展開催期間中の実施状況

実施日	学校名	学年	参加人数
10月29日	城南中	3-3	24
11月22日	城南中	3-2	25
		3-1	25
11月28日	飯山高校	1年	13
		2年	12
11月29日	飯山高校	1年	36
	参加校2校	合計人数	135

夏休み・春休み体験教室開催報告

夏休み体験教室「はって、はって、ちぎり絵アート」(R6.8.2 AM9:30~11:00)



春休み体験教室「空飛ぶクラゲをつくろう」(R7.3.39 PM13:30~16:00)

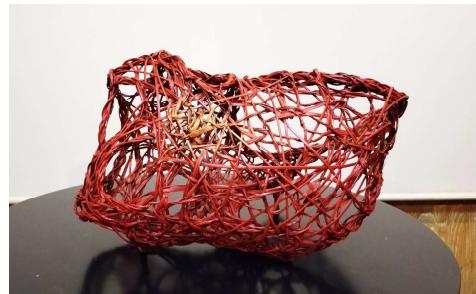


寄付受入作品画像

上野正夫（1949－2019）作品



Twisted column
2019年
真竹・漆・金粉・銀粉
高さ 72・巾 6・奥行 6 cm



Untitled
2019年
真竹・漆・金粉
高さ 20・巾 36・奥行 25 cm

松澤芳宏（1945－）作品



雪晴れる街
1984年
画面 縦 79.0×横 109.0cm
紙、水彩とアクリル
北信展信濃毎日新聞社賞



春への日ざし
1985年
画面 縦 102.0×横 70.0cm
紙、水彩
長野県展信州美術会賞



晴れた日に
1989年
画面 縦 100.0×横 80.3cm
紙、水彩
日本水彩展入選

相原求一朗（1918－1999）作品



田園待春
1985（昭和 60）年
F100 号 画面 縦 130.3×横 162.0cm
キャンバス、油彩
第 49 回新制作出品（東京都美術館）

令和6年度(2024年度) 月別利用状況

上段=入館者数・下段=入館料

飯山市美術館・伝統産業会館

月	個人		団体		共通個人		共通団体		4館共通				有料館合計	無料入館		総入館合計	累計	備考
	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	団体大人	団体小中		大人	小中			
4月	44	1	1	0	6	0	2	2	18	0	0	0	74	398	17	489		
	13,200	200	200	0	1,440	0	340	160	4,320	0	0	0	19,860					
5月	131	3	3	0	31	0	0	0	25	0	0	0	193	66	2	261	750	
	39,300	600	600	0	7,440	0	0	0	6,000	0	0	0	53,940					
6月	107	0	0	0	14	0	22	26	16	0	0	0	185	109	1	295		
	32,100	0	0	0	3,360	0	3,740	2,080	3,840	0	0	0	45,120				1,045	
7月	77	0	0	0	15	0	5	15	20	0	0	0	132	111	71	314		
	23,100	0	0	0	3,600	0	850	1,200	4,800	0	0	0	33,550				1,359	
8月	75	4	1	0	8	0	0	0	11	1	0	0	100	112	23	235		
	22,500	800	200	0	1,920	0	0	0	2,640	160	0	0	28,220				1,594	
9月	80	1	2	0	14	0	0	299	20	0	0	0	416	209	5	630		
	24,000	200	400	0	3,360	0	0	23,920	4,800	0	0	0	56,680				2,224	
10月	28	1	0	0	10	0	0	0	14	0	0	0	53	840	624	1,517		
	8,400	200	0	0	2,400	0	0	0	3,360	0	0	0	14,360				3,741	
11月	157	0	2	0	14	0	0	0	18	0	0	0	191	209	100	500		
	47,100	0	400	0	3,360	0	0	0	4,320	0	0	0	55,180				4,241	
12月	26	2	0	0	8	1	0	0	12	0	0	0	49	41	1	91		
	7,800	400	0	0	1,920	160	0	0	2,880	0	0	0	13,160				4,332	
1月	44	3	0	0	19	0	0	58	4	0	0	0	128	22	18	168		
	13,200	600	0	0	4,560	0	0	4,640	960	0	0	0	23,960				4,500	
2月	34	3	0	35	23	10	0	0	12	3	0	0	120	15	47	182		
	10,200	600	0	3,500	5,520	1,600	0	0	2,880	480	0	0	24,780				4,682	
3月	32	0	0	0	13	0	0	0	16	0	0	0	61	28	6	95		
	9,600	0	0	0	3,120		0	0	3,840	0	0	0	16,560				4,777	
合計	835	18	9	35	175	11	29	400	186	4	0	0	1,702	2,160	915	4,777		
	250,500	3,600	1,800	3,500	42,000	1,760	4,930	32,000	44,640	640	0	0	385,370					

飯山市美術館入館者数統計(人) 平成24年度(2012年度)~

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6
4月	630	970	780	975	825	725	693	759	42	381	75	454	489
5月	341	504	620	722	354	275	321	336	38	101	148	134	261
6月	432	455	269	777	556	169	146	173	68	64	247	575	295
7月	579	510	903	459	377	266	354	279	106	152	731	423	314
8月	844	716	834	494	303	1409	306	287	170	379	506	783	235
9月	787	513	822	917	828	2968	1389	712	383	238	655	1457	630
10月	1608	1600	1189	1429	1422	2402	735	1378	836	1023	1527	978	1517
11月	483	563	486	514	496	1012	288	547	296	184	646	620	500
12月	139	238	171	137	163	73	139	184	96	369	65	56	91
1月	63	63	118	190	109	106	89	274	49	21	143	121	168
2月	179	151	120	206	149	83	132	251	172	1	90	147	182
3月	269	215	452	199	194	159	296	97	136	99	100	135	95
合計	6354	6498	6,764	7019	5776	9647	4888	5277	2392	3012	4933	5883	4777
	145,021	151,519	158,283	165,302	171,078	180,725	185,613	190,890	193,282	196,294	201,227	207,110	211,887

入館者内訳(人)

大人	1282	1104	1199	1009	931	3376	662	893	396	494	1207	1359	835
小中	22	23	51	30	17	141	29	13	16	8	31	22	16
大人団体	337	276	179	202	270	238	11	107	13	44	55	25	9
小中団体	278	114	112	102	122	114	196	129	1	30	23	2	35
無料	3156	3235	3006	3390	3182	4275	2605	3022	1148	1742	2655	2380	3075
大人共通	556	337	258	408	230	288	261	221	176	132	212	242	177
小中共通	23	7	11	18	20	3	11	14	2	3	7	16	13
大人団体共通	247	96	131	221	42	122	69	156	19	39	6	3	29
小中団体共通	453	170	460	349	262	386	378	339	390	332	484	405	400
4館共通大人		1030	993	1227	664	643	496	352	201	185	245	278	185
4館共通小中		24	41	27	13	8	22	5	5	3	8	4	4
4館共通団体大人		82	113	36	43	15	148	26	25	0	0	0	0
4館共通団体小中		0	210	0	0	38	0	0	0	0	0	97	0

入館料合計	699,550	779,300	820,540	830,510	604,150	1,382,410	480,290	503,420	245,980	217,830	533,420	586,070	651,890
-------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

開館日数	300	299	305	299	302	295	300	271	279	265	292	291	289
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

令和 7 年度（2025 年度）飯山市美術館企画展
「冬耳 この惑星（ほし）のうつわ」 開催概要

- 1 企画展名 冬耳 この惑星（ほし）のうつわ
- 2 開催趣旨 市内瑞穂地区在住の美術家、冬耳氏（R 5 春に大阪から移住、本名：中川 健）の個展を開催する。色と形による色面構成を主体とした冬耳氏の作品は、風景や動植物などの具象的な形態が取り込まれながらも、画面全体は非日常的で抽象性の高い精神世界が表現されている。近年は、「人と自然の共生」をテーマとした制作に取り組む中で支持体の矩形は四角形から不定形へと変化し、色彩は更に明度や彩度が上がるなどダイナミックな展開を見せていく。
飯山市を拠点に活動している現代美術家の作品を老若男女問わず鑑賞できる機会としたい。
- 3 出品作品 冬耳氏の初期から最新作まで約 50 点を展示する。
- 4 主 催 飯山市教育委員会
- 5 会 期 令和 7（2025）年 6 月 7 日（土）～8 月 31 日（日） ※開館日数 71 日
- 6 会 場 飯山市美術館 1 階展示室及びロビー
- 7 開館時間 9:30～17:00 ※入館は 16:30 まで
- 8 休 館 日 毎週月曜日
※ただし、7/21・8/11 は開館し 7/22・8/12 は休館
- 9 入 館 料 大人 600（500）円、小中学生 400（300）円
() 内は 20 名以上の団体料金
- 10 関連行事 • 6 月 7 日 午前 9 時 30 分から美術館ロビーにおいて開会式を行います。
• 7 月 5 日 冬耳氏と松村咲希氏によるアーティストトークを行います。
- 11 連 絡 先 担当：美術館長（兼）美術館係長 井端伸介
連絡先：飯山市美術館 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山 1436-1
TEL/FAX 0269-62-1501

冬耳作品 資料

個展 The mystery recorded in the notebook ～そのノートに記された世界の謎～ 展示風景
(2024.11.15～2024.12.15 Gallery OUT of PLACE)



森の王さま 2017年
170×162 cm



水の底の三角定規 2022年
162×130.3 cm



7秒前くらいの君 2023年
43×38 cm

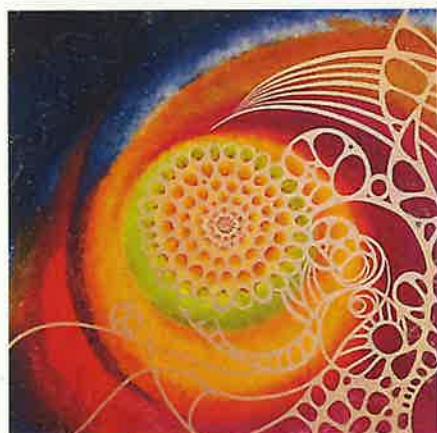
令和7年度（2025年度）飯山市美術館企画展
「思い出の学校展」 開催概要

- 1 企画展名 思い出の学校展 ※副題は検討中
- 2 開催趣旨 今年、飯山市立城北小学校が開校したことを記念し、統合した4小学校にまつわる品々や学校の歴史のほか、市内全域から寄せられた小学校時代の思い出などを紹介することで、誰もが小学校時代を懐かしみながら世代を超えて交流できる場をつくる。
具体的には、統合した4小学校で展示されていた絵画作品や授業や行事で使用された備品類をはじめ、「小学校時代の思い出」というテーマで市内全域から寄せられた文章や写真を紹介する。また、信濃教育会が永年保存している4小学校の卒業生の絵画作品（152点）を借用展示する。
なお、本企画展については、ふるさと館と共同開催する。
- 3 出品作品 及び資料 (1) 小学校に所蔵されていた美術品や授業や行事で使用されていた備品類
(2) 「小学校時代の思い出」というテーマで市内全域から寄せられた文章や写真
(3) 信濃教育会が永年保存している4小学校卒業生の絵画作品（152点）
(4) 本企画展で展示紹介するにふさわしい資料（写真や映像など）
- 4 主 催 飯山市教育委員会
- 5 会 期 令和7年（2025年）9月6日（土）～11月24日（月） ※開館日数 69日
- 6 会 場 飯山市美術館 1階展示室
※会期中、ロビー及び2階ギャラリーは『（仮称）岩本彩花版画作品展 9/7-10/13』『北信濃伝統工芸展 10/15-』の会場として使用する。
- 7 開館時間 9:30～17:00 ※入館は16:30まで
- 8 休 館 日 毎週月曜日
※ただし、9/15・10/13・11/3・11/24は開館し、9/16・10/14・11/4は休館
- 9 入 館 料 ※調整中
- 10 関連行事 ・閉校した小学校で使用されていた版画用プレス機を使って版画作品を制作するワークショップを開催予定。（講師：猪瀬昌延信大准教授、版画家・岩本彩花氏）
- 11 連 絡 先 飯山市美術館 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山 1436-1
TEL/FAX 0269-62-1501

飯山市出身、ベルリン在住アーティスト。人間社会を包み込むような見渡す限りの山々と森林セラピーに代表される特別な癒しのエネルギーに満ちた豊かな自然環境を身近に触れながら育つ。いにしえの神道の精神や目に見えないものを尊ぶこころ、仏教哲学などを生活の中から学び、世界の古代文明やアートにインスピライアされ絵を描き始める。直感的な感覚を大切に物事と向き合い、力強くもやわらかい女性的なラインと日本的な色彩・バランス感覚をベースに、生命のもつ純粋なエネルギーと自然、原始的感覚への回帰を筆先に込めてている。

2011年にドイツ・ベルリンに移住。以降、フリーランスアーティストとしてベルリンをはじめヨーロッパ、ニューヨークなど様々なロケーションで作品展示やライブペインティングパフォーマンス、即興音楽家とのコラボレーションによる即興墨絵パフォーマンス、サウンドパフォーマンス、ワークショップ開催など様々な活動を通し、自身の中にある更なる潜在的な感覚を探求しながら、表現を通じてメッセージを発信し続けている。

また、様々な国のバックグラウンドを持つ人々とのコラボレーションワークを精力的に行うことで互いに学びあうとともに、自身の日本人としてのアイデンティティ・精神性をより深めその表現を通してより太く世界と結びつき、地球と祖先への敬意を今に還元する。





Spirits of bloomig : A Dance of Spring
: Acrylic on Canvas 100×80cm / 2023

美術館企画展及びギャラリー展入館者数 ※平成 20 年度(2008 年度)以降

年 度	企 画 名	展示期間(開館日数)	入館者数
H20 2008 開館 299 日 入館 8,035 人	●木原正徳・野口俊文 二人展 一郷土出身画家の近作を中心に一	6/28~8/17(44 日)	1,567 人
	○ギャラリー展 柳澤秀紀イラスト原画展	10/1~11/3(30 日)	2,918 人
	○長谷川青澄ギャラリー展 一故郷に残された小品を中心に一	11/7~11/27(18 日)	686 人
H21 2009 開館 300 日 入館 6,088 人	○佐藤武造ギャラリー展	4/14~7/8(74 日)	1,143 人
	○ギャラリー展 飯山北高校美術部展	9/5~9/17(11 日)	228 人
	●五郷分校の作家たち ～廃校をアトリエとした7年～	9/22~11/3(38 日)	2,810 人
H22 2010 開館 299 日 入館 8,128 人	○小林起一ギャラリー展	4/13~7/15(81 日)	1,025 人
	○ギャラリー展 北信濃の四季写真展 一関修が写すふるさと一	7/17~8/22(32 日)	984 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/13~12/19(32 日)	531 人
	●北信濃に原風景を見た美術家たち	9/4~11/7(56 日)	4,282 人
H23 2011 開館 274 日 入館 7,300 人	○ 画人長谷川青澄の世界展 一珠玉の院展出品作品を中心に一	4/28~5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 奥信濃の自然と人 一池田春男写真展一	4/28~5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 子どもたちへ展一碓井昭男 作陶展一	7/5~8/3(26 日)	825 人
	○ギャラリー展 書家 金木寿遷 一行雲流水、書一筋の道一 遺墨展	8/7~9/11(31 日)	867 人
	●箕口博展 虚の世界に遊んだ人	9/17~11/6(44 日)	3156 人
	○ギャラリー展 新収蔵品展	12/20~1/13(17 日)	39 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	1/15~2/15(27 日)	216 人
H24 2012 開館 300 日 入館 6,354 人	○ギャラリー展 川口和平写真展 一奥信濃 みゆき野四季光彩一	4/29~5/27(25 日)	370 人
	○ギャラリー展 一千曲みずゑ会 20 周年記念展 一ふる里光彩	7/12~7/26(13 日)	115 人
	○ギャラリー展 青木勇治個展 一これから一	7/28~8/25(25 日)	822 人
	●北信濃逍遙の画家たち 一生きること描くこと一 市内在住の画家 7 人	9/8~11/4(50 日)	2595 人
H25 2013 開館 299 日	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/11~12/16(31 日)	331 人
	○ギャラリー展 “そのとき”をうつす一山本直治が飯山に通った理由一	4/2~4/27(20 日)	960 人
	○ギャラリー展 新幹線開業前イベント交流の歴史と鏡展	5/1~6/16(41 日)	648 人
	○ギャラリー展 リアルイラストくらぶ展 アマチュアリストたちの奮闘記	6/23~7/7(13 日)	283 人
	○ギャラリー展 小林野々子「月あかりとシメリケの国展」	7/28~8/25(25 日)	740 人
	●一祈りの風景一 柴田長俊展	9/7~11/4(51 日)	2187 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/10~12/15(31 日)	520 人
	○信濃美術館移動展	12/17~12/26(9 日)	172 人
	○ギャラリー展 追悼 岩上隆静展 千曲川への思い	4/15~6/1(42 日)	980 人
	○ギャラリー展 藤巻翔写真展 Shadows On the Trails	7/19~8/23(31 日)	1099 人
H26 2014	●ガジン長谷川青澄没後 10 年記念展 わたしは売るための絵は描かない	9/20~11/9(44 日)	1797 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/16~12/21(31 日)	379 人
	●Beyond the paper やまふところ和紙 斎藤一郎展	4/18~6/28(62 日)	1846 人
	○ギャラリー展 栗田貞多男写真展	9/19~10/16(44 日)	1381 人
H27 2015	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	10/18~11/8(19 日)	585 人
	●駒村久彌展一画業 70 年の軌跡一	9/3~10/30(50 日)	2270 人
	○ギャラリー企画展 馬場剛史挿絵作品展	11/4~12/4(28 日)	556 人

	○特別展 長谷川青澄生誕 100 年記念展	11/3~2017/4/20	1249 人
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゅらにて展示)		不明
	○安原半田展	2/18~3/20(27 日)	244 人

H29 2017	●—この人なくして白隱なし— 正受老人と白隱禪師展	8/2~9/10(35 日)	2280 人
	●中川岳二展 ～木々の色々～ wooden colors	9/16~11/12(50 日)	5418 人
	○小黒三郎組み木館ズートピア信州展	9/16~11/12(50 日)	〃
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゅらにて展示)	12/9~12/16(7 日)	不明
H30 2018	○学校にある作品あれこれ展	7/7~8/19(38 日)	587 人
	●米林雄一彫刻展 一宇宙への眼差し一	9/1~11/4(65 日)	2261 人
	○城南・城北美術部展(公民館市民ギャラリーにて展示)	10/27~11/11	不明
	○佐久間雲窓展	3/2~4/7(32 日)	351 人
H31・R1 2019	○こぶしの会 30 周年記念展	4/17~5/6(17 日)	374 人
	○伝統工芸土展	7/6~7/7(2 日)	130 人
	●木原正徳展 一ひとかたち《野に還る》一	9/1~11/4(56 日)	2242 人
	●信濃美術館移動展	11/23~12/8(14 日)	254 人
	○小橋城 写真展 鍋倉の森	2020 1/8~3/4	557 人
R2 2020	○伝統の技 工芸作家 3 人展	8/30~9/6(7 日)	248 人
	○河野文夫展 在りし日の記憶	9/29~ 3/31(152 日)	1598 人
	●正受老人 300 年遠諱記念展	R3 に延期	—
R3 2021	●正受老人 300 年遠諱記念展	7/31~9/12	609 人
	○飯山市仏壇を支えた仏師たち	7/31~9/12	609 人
	○伝統の技 工芸作家 3 人展 (令和 4 年に延期)	9/18~10/31	—
	○佐藤武造没後50年記念展プレイベント	9/18~年度内	2891 人
R4 2022	○河野文夫が描く梁塵秘抄の世界	4/20~7/3(63 日)	663 人
	○伝統の技 工芸作家 3 人展	6/1~7/3(29 日)	462 人
	●佐藤武造没後 50 年展 郷里に愛された作品たち	7/9~8/27(43 日)	986 人
	●紙宮 和紙作家 森田千晶展 紙宮	9/3~11/20(68 日)	2806 人
R5 2023	○北信濃伝統工芸展	6/2~7/2(31 日)	599 人
	●岩上隆静没後 10 年展 水彩画に込めた故郷への想い	7/8~9/10(65 日)	1570 人
	●星野秀樹写真展 木々の集いに誘われて	9/16~11/26(72 日)	2653 人
R6.2024	●松蔭寺と細川家の秘宝 ブッタと白隱禪師展	4/20~6/9(51 日)	469 人
	●猪瀬清四郎彫刻展—人体彫刻を追究した 60 年—	6/15~9/23(101 日)	1110 人
	●長野県立美術館移動展	9/28~10/13(16 日)	1448 人
	●—伝統美と創造の世界—長谷川清張没後 20 年展	10/19~12/1(44 日)	710 人
R7 2025	●冬耳 この惑星(ほし)のうつわ	6/7~8/31(71 日)	
	●(仮)思い出の学校展	9/6~11/24(69 日)	
	○ギャラリー展 「岩本彩花版画作品展」	9/6~10/13(33 日)	
	○北信濃伝統工芸展	10/15~11/ (日)	

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※令和7年（2025年）1月31日現在

No	作家名	種別	出身地	在住地	展示実績		備考	収藏有無
					企画展	ギャラリー展		
1	青木勇治	絵画 油彩	飯山市	長野市		H24 個展		—
2	池田春男	写真 人物/風景	飯山市	神奈川県		H23 個展		—
3	いとうまき	絵画 イラスト	飯山市	同		H17 個展		—
4	上野英樹	絵画 油彩等	飯山市	東京都		H30 ゲループ		—
5	内田寛	絵画	名古屋市	同	H21 五郷分校の作家たち展	H16 ゲループ H17 個展	五郷研修館使用	—
6	浦野吉人	絵画 油彩等	飯山市	長野市	H13 浦野吉人展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
7	碓井昭男	工芸 陶芸	飯綱町	同		H23 個展		—
8	岡本邦治	絵画	飯山市	東京都				—
9	小黒三郎	工芸	東京都	倉敷市		H29 個展		—
10	含翌会	絵画 日本画	—	—	H11 含翠会展		長谷川青澄一門	—
11	北岡康隆	絵画 日本画	中野市	同				—
12	木原正徳	絵画 油彩	飯山市 太田	山形県	H16 飯山の美術家展 H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち R1 ひとかたち—野に還る—			有
13	栗田貞多男	写真 自然風景	長野市	同		H27 個展		—
14	小橋城	写真 自然スポーツ	東京都	千葉県				—
15	小林敬一	写真	飯山市常盤	同				—
16	小林野々子	絵画 行駄等	長野市	同		H25 個展		—
17	小林宏	絵画 日本画	飯山市木島	山梨県	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			—
18	小山オサム	絵画 油彩	飯山市	静岡県	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち	H14 個展		有
19	斎藤一郎	絵画 和紙絵画	飯山市 岡山	千葉県	H11 斎藤一郎展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
20	酒井和子	絵画 水墨	飯山市柳原	東京都		H18 個展		—
21	佐々木晴香	絵画等 アクリル等	飯山市有尾	ドイツ				—
22	関修	写真 人物/風景	飯山市	同		H22 個展		—
23	関智生	絵画	奈良県	名古屋市		H17 個展		—
24	瀬島匠	絵画	広島県因島市	東京都	H21 五郷分校の作家たち展	H16 ゲループ		—
25	高橋まゆみ	— 創作人形	長野市	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
26	滝純一	絵画 テンペラ等	木島平村	福岡県	H16 飯山の美術家展		飯山北高校卒業	—
27	田窪恭治	風景美術	愛媛県今治市	習志野市			H26飯山市内菓子店壁画等	—
28	田中渉	絵画 油彩	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
29	千坂経悦	陶芸	宮城県	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
30	冬耳（中川 健）	絵画 アクリル	京都府	飯山市			2023年飯山市に移住	—
31	中川岳二	木工	埼玉県	中野市	H29 中川岳二展 木々の色々			—
32	野口俊文	絵画 油彩等	木島平村	長野市	H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち		飯山北高校卒業	—
33	長谷川豊	工芸 陶芸	東京都	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
34	馬場剛史	絵画	中野市	塩尻市		H15 個展 H28 個展		—
35	原田卓三	絵画	愛知県	大阪府	H21 五郷分校の作家たち展	H16 ゲループ		—

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※令和7年（2025年）1月31日現在

No	作家名	種別	出身地	在住地	展示実績		備考	収藏有無
					企画展	ギャラリー展		
36	藤岡牧夫	絵画	木曾谷	東京都				—
37	藤巻翔	写真	アウトドア フォトグラファー	飯山市	神奈川県	H26 個展		—
38	星野 秀樹	写真		福島県	飯山市		2015年飯山市に移住	—
39	松澤芳宏	絵画	油彩等	飯山市 静間	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遙の画家たち展	—	
40	丸山高司	絵画	日本画	飯山市	同		H17 個展	—
41	丸山東子	絵画	日本画	サハリン 飯山育ち				—
42	宮本純夫	絵画		中野市	同			—
43	森川賢道	工芸	鋳金/茶道具	須坂市	京都府			—
44	森田千晶	和紙作品		埼玉県	同	R4 紙宮 和紙作家 森田千晶展	R4 個展	和紙の仕事大賞
45	山田一道	絵画	アクリル	中野市	同			—
46	山田真巳	絵画	日本画	東京都	同			有
47	柳沢京子	絵画		北佐久郡 湊科村	長野市			—
48	柳澤秀紀	絵画	リアルイラスト	長野市 (旧豊野 町)	同		H15 個展 H20 個展	—
	吉越窿師	絵画	日本画 水墨画	飯山市常盤	同49	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遙の画家たち展		—
50	米林 雄一	彫刻		東京都	信濃町	H30 米林雄一展		—
51	鷲森秀樹	絵画	油彩	飯山市				有

作家一覧【物故】

* 作家名50音順

※令和7年（2025年）1月31日現在

No.	作家名	種別		出身地	活動拠点	展示実績		備考	収蔵有無
						企画展	ギャラリー展		
1	相原求一朗	絵画	油彩	川越市	同	H10 相原求一朗展 H18 相原求一朗展		遺族川越市在住	有
2	猪瀬清四朗	彫刻		飯山市静間	東京都	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
3	岩上隆静	絵画	水彩	飯山市	同	H14 岩上隆静展 H16 飯山の美術家展有 H24 北信濃逍遙の画家たち展	H26 追悼展		
4	岡田千春	絵画	油彩		飯山市	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遙の画家たち展		遺族飯山市在住	有
5	岡登 貞治	絵画	油彩	飯山市	東京都			常設展示	有
6	小野沢健一	彫刻	木造	飯山市	神奈川県	H16 飯山の美術家展		H26. 5. 31逝去	有
7	大塚可南	書道	一	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			一
8	金木寿遷 飯山市書道	同	一			H16 飯山の美術家展	H23 個展 有 H23 新収蔵品展	遺族飯山市在住	
9	川口昇	絵画	油彩	飯山市	同	H16 飯山の美術家展			一
10	川口和平	写真		飯山市	長野市		H24 個展		一
11	河野文夫	絵画	油彩	佐賀県	野沢温泉村	H15 河野文夫展			有
12	岸田陸象	彫刻	仏像	飯山市				遺族埼玉県在住	一
13	児玉果亭	絵画	日本画	山ノ内町					一
14	小林起一	コンセプチュアル			飯山市	H16 飯山の美術家展 同	H22 追悼展 H23 新収蔵品展		有
15	駒村久彌	絵画	油彩	飯山市	同	H12 駒村久彌展 H16 飯山の美術家展 H28 —画業70年の軌跡—			有
16	佐久間雲窓	絵画	日本画		飯山市			飯山藩士の子息	一
17	佐藤武造	絵画	水彩/漆画	飯山市	アーリス東京都	H12 佐藤武造展 R4 —郷里に愛された作品たち—	H20	遺族東京都在住	有
18	柴田長俊	絵画	日本画	上越市	軽井沢町	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち H25 祈りの風景柴田長俊展		飯山北高校卒業 2022/1 死去	有
19	武田雲室	絵画	日本画					市内光蓮寺出身	一
20	武村次郎	絵画	油彩	横須賀市				飯山の風景画多数制作	有
21	寺瀬黙山	彫刻	木造/乾漆	飯山市	中野市			遺族中野市在住	有
22	白隱	絵画	禅画	駿河国	同	H12 特別企画展白隱禅師		正受庵で修業	一
23	長谷川青澄	絵画	日本画	飯山市	東大阪市	H9 長谷川青澄展Ⅰ・Ⅱ H10 長谷川青澄展Ⅲ H11 含翠会展（青澄画塾展） H16 飯山の美術家展 H17 画人長谷川青澄追悼展 H19 長谷川青澄挿絵原画展 H23 画人長谷川青澄の世界 H26 没後10年記念展	H16 個展 H20 個展 H23 新収蔵品展	遺族東京都在住	
24	本多焦風	絵画	日本画					飯山に疎開	有
25	松田暢夫	絵画	油彩	飯山市	大町市				一
26	村山弘	絵画	油彩	飯山市	名古屋市		H23 新収蔵品展		有
27	三ツ井愛之輔	絵画						飯山中学教員	一
28	宮澤鉄夫	絵画	日本画	飯山市	東京都	H9 宮澤鉄夫企画コーナー			有
29	箕口博	彫刻	木造	飯山市		H23 箕口博彫刻展	H19 個展 H23 新収蔵品展	遺族滋賀県在住	有
30	山本直治	絵画	油彩	大阪府	大阪府			飯山の風景画多数制作	有
31	森本香谷	絵画						飯山中学初代美術教師	(有)
32	山田晃	絵画	水彩	中野市					一
33	横井弘三	絵画	油彩	飯田市					有

令和7年度 飯山市美術館・伝統産業会館開館予定

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3			1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2				1	2	3	4	5	6	
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							31													

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4				1					1	2	3	4	5	6	
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
							30													

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3			1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	
25	26	27	28	29	30	31								29	30	31				

■ 企画展(1)「冬耳展」(6月7日～8月31日)

■ 企画展(2)「学校の思い出展」(9月6日～11月23日)

■ 休館日(毎週月曜日、祭日の場合はその翌日、年末年始12/29-1/3)

■ ギャラリートーク(冬耳展)

■ 臨時休館日(企画展開催に伴う展示替え)

■ 飯山市民芸術祭(4/19～4/20、市民の作品展示、入館無料)

○ 学びのエリア秋まつり(入館無料)

【その他】ギャラリー「奥信濃伝統工芸展」を開催する場合、7/1から7/31の期間内で調整す